

(一) 四月一杯は種々の都合で暫定予算で過したが、何時迄も此のまゝで居ぬので年間予算を編成して議會に提案した。本予算案は五千五百万円に上るもので本町始つて以来の最大のものである、私は今年は累積した諸問題の大部を片付けたとして計画を立てしめ各方面的の要望も酌んで予算案の提出を始めた、各部門毎に熱心な郷土建設の要望具体案が現われて来た事は喜ばしい事であつた。然し之をそのまま予算案として提出するには余りに大きいので助役總務に於て突き込んで検討を加えしめ更に私の手許で幾晩夜か研究して最後案を作り上げた、この間、關係者は文字通り不眠不休の努力を續けて呉れた事は感謝に堪えない。

(二) 既入に於ては税法の確定を見ない今日であるので正確に税收入を把握する事が出来ない縣當局に打合せ普通税、目的税及び地方附税の三者に大別し二千四百四十万余を見込んだ、一千万を國庫支出金、千六百四十万を起債残りは財産收入、分擔金、使用料、手數料その他の合計五千四百万とおさえたわけである、又起債にあつては大体に於て勘定に容れ得るものと採つた心算である、起債の金額は相当大きいか之は財源を起債に求めた。

(三) 木町正義のための予算案は五千五百万円に上るもので本町始つて以来の最大のものであるが、私は今年は累積した諸問題の大部を片付けたとして計画を立てしめ各方面的の要望も酌んで予算案の提出を始めた、各部門毎に熱心な郷土建設の要望具体案が現われて来た事は喜ばしい事であつた。然し之をそのまま予算案として提出するには余りに大きいので助役總務に於て突き込んで検討を加えしめ更に私の手許で幾晩夜か研究して最後案を作り上げた、この間、關係者は文字通り不眠不休の努力を續けて呉れた事は感謝に堪えない。

## 25年度予算案提出に當つて

町長曾木隆輝

（行）



（行）

# 6月4日 參議院議員選舉迫る

# 参議院とは

## 6月4日 參議員選舉迫る

民主主義の發達は、主として選挙権擴張の歴史であった。民主主義のはだ徹底しない時代には、國民たる選挙権が與えられていても、その範囲は著しく限られるものであつた。イギリスやアメリカの選挙権も最初のうち財産のない者や、人種の違う者や、その他の宗敎上の派系上の剥削される者は、選挙から締め出され、いたいと云つたのである。しかしそれは男子だけの選挙権がなくなつたのである。それで國では、大正十四年四月の頃の人は普通選挙が實質的であると考へられてゐる。しかし、この様に有権者の数が少なければ少い程の政治を行つてその中に一人の女子も含まれていなかつた。

わが國だけではない、他の進歩した民主主義の國々でも、婦人参政権といふの併存など考へられてゐる。それは、なかなか行わるにいたらなかつた、なぜなら、家庭の仕事を専念してゐるのであつて、男子の様に社會的活動を営むわけ

選舉権の問題は、性別による差別が問題となる。男女平等原則に基づく選舉権の実現が、社会の進歩と民主主義の発展に不可欠である。

育運動として最もものと言えるが、事するにしても、自分が自己の健はしなければならない。練習労に於てはこゝで来る六月四日に参議院議員の選舉に人參政権を思ひ、して有権者一人残し優秀の成績を挙げ念願している皆様へ御協力を御頼みます。

1. 肺膜炎・脚氣病

居ると思うのは間違っている。即ち次の注要なのである。

2. 勤勞の後適度によつて眼氣が普通だが、そ

内 一衆議院選舉管委會		町内投票區別	當町の衆議院選舉區は、投票區から委員会が設けられていて、投票區別もつてある。			
第一投票	第二投票	第三投票	第四投票	第五投票	第六投票	第七投票
1. 勤勞の結果	2. 勤勞の結果	3. 勤勞の結果	4. 勤勞の結果	5. 勤勞の結果	6. 勤勞の結果	7. 勤勞の結果
1. 食はビタミン多き野菜	2. 食はビタミン多き野菜	3. 眠る事をしないで、鹽水とし物について	4. 眠る事をしないで、鹽水とし物について	5. 勤勞の結果	6. 勤勞の結果	7. 勤勞の結果
1. 脱腸	2. 脱腸	3. 脱腸	4. 脱腸	5. 脱腸	6. 脱腸	7. 脱腸

投票區議員選舉  
六月選舉  
院議員の選舉  
終戦直後六投票區に増告示案  
月十六日附縣員會發第五七  
來て七投票區に數もば  
くぐつすりと  
忘れではなら  
勞の後の夜更  
物である  
間又後で汗  
食鹽を一〇  
ム位野菜か果  
て喰べるとよ  
る、然乍ら食  
てガブガブや  
傷つけるから  
も鹽味のから  
の副食物や間  
ミン呑やじの  
や果物等かよ  
するからいけ  
い、好例とし  
が上俵で水を  
しづく度々飲  
小な村子で  
つて口に含み

選舉  
更さる  
拳から實施  
一月二日、日附加選管  
第三八號で一般には  
濟であるが、十二投  
を七投票區に減少集  
こととは、投票區が  
りすぎて何れも相互  
離などと、有權者  
少にして、今日迄  
の區  
高井田を除く)  
至之口、外三一部落(從來  
田並びに人字日本山  
永原東、永原西、  
曲由、桃木野  
浦谷、桑迫  
東離場、西離場  
野々  
村  
治會館建設  
ひ市町村連合の自治會  
造る計畫が進められて  
かだけ口に入れられて  
全部を吐き出しが、  
の領でやればよい  
心う

△どちらでも自分が信頼する候補者一人だけの氏名を書いて  
△地方區の候補者の氏名は【黒刷り】  
△全國區の候補者の氏名は【赤刷り】  
△6月4日参議院議員選舉には  
△皆さんこそつて投票しましょう！



